地域と学校がパートナーとなって子どもの成長を支える
コミュニティ・スクール通信

岩手県教育委員会事務局
生涯学習文化財課　地域学校連携担当
〒020-8570　岩手県盛岡市内丸 10-1
ＴＥＬ　019-629-6173
ＦＡＸ　019-629-6179
E-mail　DB0005@pref.iwate.jp

令和６年７月 22 日発行　第 33 号

コミュニティ・スクール導入後の機能強化をどう進めるか

今回は、６月 20 日（木）に県北教育事務所が開催した「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムの様子についてご紹介します。

県北教育事務所は、管内全ての小中学校でコミュニティ・スクールの導入が完了したことから、**導入後の機能向上をテーマ**にフォーラムを開催しました。県北教育事務所管内でコミュニティ・スクールと地域学校協働活動を力強く推進している、以下の関係者による事例発表及びパネルディスカッションを実施しました。

事例発表者●　パネリスト○

●	○	一戸町教育委員会事務局　生涯学習・協働推進課　係長	猪股　成介　氏
●	○	一戸町立奥中山中学校　副校長	千葉　和之　氏
●	○	洋野町教育委員会事務局　生涯学習課　社会教育係長兼社会教育主事	木村　智暁　氏
●		洋野町立種市中学校　副校長	小原　義幸　氏
●		洋野町立中野中学校　教諭	谷藤　貴彦　氏
●	○	洋野町立大野中学校　地域学校協働活動推進員	柏木　翔吾　氏

発表のポイント
１　地域コーディネーターの活用
⑴　**ボランティア募集**の工夫
⑵　コーディネータの**資質向上研修**（今後の課題）
２　地域の実態に合わせたコミュニティ・スクールの推進
⑴　海洋教育・職場体験学習・伝承芸能活動などの**地域学習**
⑵　中学生による**地域貢献活動**

八幡平市教育委員会事務局教育総務課　社会教育指導員兼ＣＳアドバイザー	藤嶋　茂美　氏

学校運営協議会を運営する際のポイント
１　協議会委員全員への**発言機会の保障**
２　**協議会内で議題解決**
３　**決まったことは必ず実施し**
　　実施したことは必ず報告すること
４　**学校の情報開示**

八幡平市におけるコミュニティ・スクールを支える仕組み
１　**ＣＳ推進協議会**の開催
２　**ＣＳアドバイザー**の配置

本通信は下記ホームページに掲載しています。（※ダウンロード可能）
岩手県生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」
https://manabinet.pref.iwate.jp

「まなびネットいわて」には、文部科学省が作成したパンフレットや全国の事例紹介があります。また、岩手県が作成した資料や県内の事例等の紹介もあります。ぜひ、ご覧ください。